

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
設定日	2018年10月10日	
信託期間	2018年10月10日から2045年9月25日	
運用方針	「UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class)」および国内投資信託であるUBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標とします。	
主な投資対象	UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class)	上海証券取引所および深セン証券取引所のA株を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長を目指します。
	UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	UBS短期円金利プラス・マザーファンド受益証券を通じて、または直接わが国のCP（コマーシャル・ペーパー）、政府短期証券、コール市場等の短期金融商品および内外の円建ての公社債に投資を行うことにより、短期円金利を上回る信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。
主な投資制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。ただし、当該投資信託証券が一般社団法人投資信託協会規則に定めるエクスポージャーがレックスルーできる場合に該当しないときは、当該投資信託証券への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③株式への直接投資は行いません。 ④デリバティブ取引（法人税法第61条の5に定めるものをいいます。）の直接利用は行いません。ただし、指定外国投資信託および指定内国投資信託においてはデリバティブ取引を行う場合があります。その場合は、価格変動、金利変動および為替変動により生じるリスクを減じる目的ならびに投資の対象とする資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。 ⑤外貨建資産への直接投資は行いません。 ⑥一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行うこととします。	
	毎決算時（毎年3月25日、6月25日、9月25日および12月25日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、計算期末の前営業日時点の基準価額水準、市況動向等を勘案して委託者が決定します。なお、基準価額水準が1万円（1万口当たり）を超えている場合には、上記①の範囲内で分配を行います。 ただし、分配対象額が少額の場合等、分配を行なわないこともあります。 ③収益の分配にあてなかった利益については特に制限を定めず、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。	
分配方針		

UBS中国A株ファンド (年4回決算型) 愛称：桃源郷・年4

運用報告書（全体版）（第13作成期）
第25期 決算日 2024年12月25日
第26期 決算日 2025年 3月25日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「UBS中国A株ファンド（年4回決算型）」は、去る3月25日に第26期の決算を行いましたので、第25期～第26期（第13作成期）の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBSアセット・マネジメント株式会社
東京都千代田区大手町一丁目2番1号
Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>
投信営業部
03-5293-3700
<受付時間>
営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く
<http://www.ubs.com/japanfunds>
© UBS 2025. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期（決算日）	基準価額 (分配落)	税金 込	分配 金	期騰 落	中率	投資信託 証券組入比率	純資 産額
第9作成期	17期(2022年12月26日)	円 9,912		円 0		% △ 1.9	% 96.0	百万円 5,166
	18期(2023年 3月27日)	9,983		50		1.2	96.0	5,138
第10作成期	19期(2023年 6月26日)	10,194		100		3.1	95.8	4,969
	20期(2023年 9月25日)	10,404		50		2.6	91.3	4,314
第11作成期	21期(2023年12月25日)	9,110		0		△12.4	98.7	2,775
	22期(2024年 3月25日)	10,004		0		9.8	98.2	2,608
第12作成期	23期(2024年 6月25日)	10,258		100		3.5	97.4	2,203
	24期(2024年 9月25日)	9,176		0		△10.5	94.1	1,826
第13作成期	25期(2024年12月25日)	10,726		300		20.2	98.7	1,662
	26期(2025年 3月25日)	10,251		0		△ 4.4	98.8	1,548

(注1) 基準価額は1万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

(注3) 投資信託証券組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。（以下同じ）

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	
第25期	(期 首) 2024年 9月25日	円 9,176	% －	% 94.1
	9月末	10,014	9.1	95.1
	10月末	10,739	17.0	98.3
	11月末	10,302	12.3	98.4
	(期 末) 2024年12月25日	11,026	20.2	98.7
第26期	(期 首) 2024年12月25日	10,726	－	98.7
	12月末	10,716	△ 0.1	97.5
	2025年 1月末	10,252	△ 4.4	94.6
	2月末	9,992	△ 6.8	97.8
	(期 末) 2025年 3月25日	10,251	△ 4.4	98.8

(注1) 基準価額は1万口当たり。

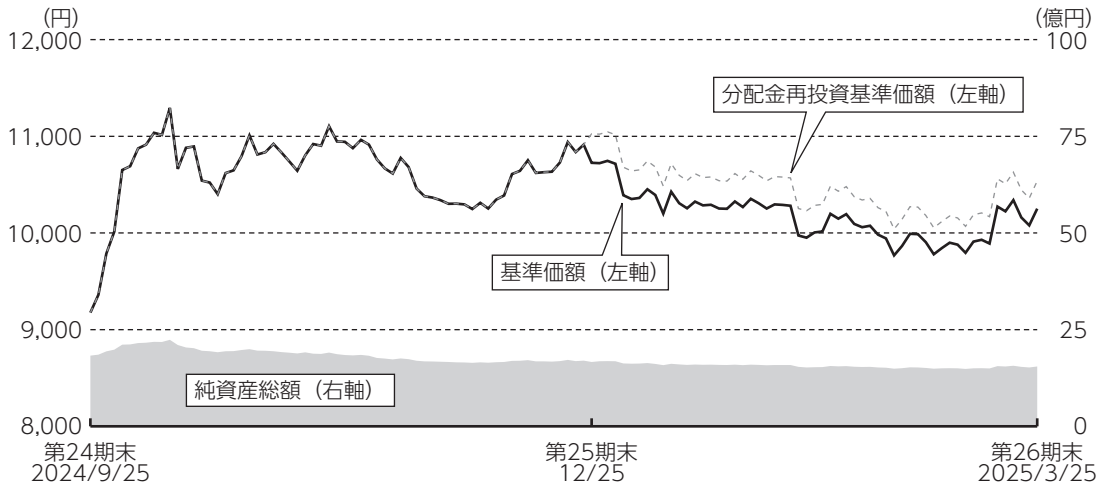
(注2) 期末の基準価額の騰落率は分配金込み。騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

運用経過

基準価額等の推移について

(2024年9月25日～2025年3月25日)



第 25 期 首： 9,176円

第 26 期 末： 10,251円（既払分配金 300円）

騰 落 率： 14.8%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

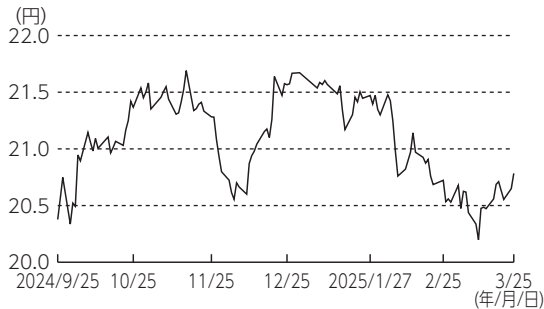
基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は、中国株式市場が大きく上昇した環境下で、実質組入株式の株価が上昇したため、値上がりしました。また、為替変動（円安・人民元高）などもプラスに作用しました。

投資環境について

当作成期の中国株式市場は前作成期末比で大きく上昇しました。作成期初、政府・当局による景気刺激策への期待感などから、市場でリスク選好姿勢が強まり、株価は急上昇して始まりました。しかしその後、政府が開いた会見で追加的な大型景気刺激策が示されず、市場で失望感が広がったことや、利食い売りなどに押されたため、株価は下げに転じました。作成期の中盤以降は、米国大統領選で勝利したトランプ新政権による関税政策への警戒感や米中対立の激化懸念などが株価の重石となった一方で、中国政府・当局による景気浮揚策への期待感や、国内の新興企業が開発した低コストの人工知能（AI）における成長期待など、様々な材料が交錯したため、株価は方向感に乏しい動きで推移しました。最終的に中国株式市場は前作成期末比で大幅に上昇して作成期を終えました。

人民元／円レートの推移



ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

UBS（CAY）ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド（J Class）およびUBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）を主要投資対象とし、期を通じてUBS（CAY）ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド（J Class）への投資割合は90%以上を維持しました。

UBS（CAY）ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド（J Class）のポートフォリオについて

上海証券取引所および深セン証券取引所の中国A株のうち、各産業セクターを代表する銘柄を中心に投資しました。

●期中の主な動き

(1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

生活必需品では、健康志向と高級品志向の高まりなどを追い風に、安定した収益成長が見込まれると判断した国内最大の乳製品メーカーである内蒙古伊利実業集団（インナーモンゴリア・イリ・インダストリアル・グループ）の保有比率の拡大により、同セクターのウェイトを引き上げました。また、一般消費財・サービスでは、新エネルギー車（NEV）の好調な国内販売から多大な恩恵の享受が期待される自動車用ガラスメーカー大手、福耀玻璃工業集団（フーヤオ・ガラス・インダストリー・グループ）のポジションを積み増すことにより、セクターウェイトを引き上げました。加えて、素材では、消費促進策として当局が導入した補助金制度により、買い替え需要の増加が見込まれる家電製品や、自動車部品向けに使われるポリウレタンの一種であるMDIメーカー大手の万華化学集団（ワンファ・ケミカル・グループ）の新規購入を通じ、同じくセクターウェイトを引き上げています。

(2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

一方、エネルギーでは、軟調な原油価格に連動し、上値の重い国営総合エネルギー企業、中国石油天然気（ペトロチャイナ）を一部売却したことにより、ウェイトを引き下げました。また、前述の株式の購入には、前作成期末時点で比較的多めに保有したキャッシュも充当しました。

※業種はMSCI分類に準拠しています。

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）のポートフォリオについて

マザーファンドへの投資を通じて、主としてわが国のコマーシャル・ペーパーを含む短期金融商品および内外の円建ての公社債を実質的な投資対象とし、利息等収入の確保を目指して運用を行いました。当作成期におきましては、利回りの優位性を勘案しつつ、無利子金融商品やコール・ローン等での運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズであり、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

当作成期は、基準価額の水準や市況動向等を勘案し、第25期は1万口当たり300円（税引前）とし、第26期は分配を行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

（1万口当たり・税引前）

項 目	第25期	第26期
	2024年 9月26日～ 2024年12月25日	2024年12月26日～ 2025年 3月25日
当期分配金	300円	－円
（対基準価額比率）	(2.721%)	(－%)
当期の収益	0円	－円
当期の収益以外	299円	－円
翌期繰越分配対象額	726円	251円

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注3）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドの今後の運用方針

UBS（CAY）ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド（J Class）の投資比率を高位に維持する方針です。

UBS（CAY）ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド（J Class）の今後の運用方針

当ファンドは、銘柄選択を重視しており、長期的な勝ち組となり得る質の高い企業を発掘し、銘柄を厳選して投資を行います。今後もファンダメンタルズが良好な優良銘柄に割安な水準で投資できる機会をうかがいながら、運用を続けてまいります。

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）の今後の運用方針

マザーファンドへの投資を通じて、短期金融市場の状況を注視しつつ、コール・ローン等で運用する予定です。

1万口当たりの費用明細

項 目	第25期～第26期 2024/9/26～2025/3/25		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	64円	0.616%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,335円です。
（投信会社）	(17)	(0.164)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(45)	(0.436)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	4	0.040	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.010)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(4)	(0.030)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.001)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	68	0.656	

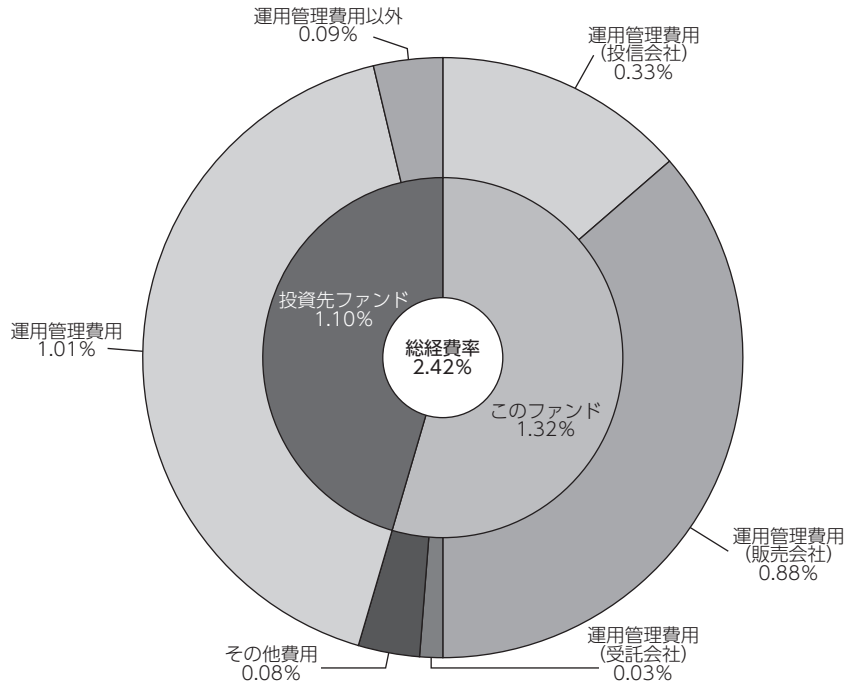
(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

（参考情報） 総経費率



総経費率（①+②+③）	2.42%
①このファンドの費用の比率	1.32%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.01%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09%

- (注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) ②・③の費用は、当該投資先ファンドの期中の平均純資産総額で除して算出した概算値です。
- (注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注6) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
- (注7) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.42%です。

期中の売買及び取引の状況（自 2024年9月26日 至 2025年3月25日）

投資信託証券

		第 25 期 ~		第 26 期	
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class)	□ 1,362	千円 93,000	□ 8,169	千円 571,000

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等（自 2024年9月26日 至 2025年3月25日）

当作成期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表（2025年3月25日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第12作成期末	第13作成期末（第26期末）		
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）	□ 12,016	□ 12,016	千円 11	% 0.0
UBS (CAY) ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド (J Class)	28,964	22,157	1,530,549	98.8
合 計	40,980	34,173	1,530,560	98.8

(注1) 単位未満は切り捨て。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合。

投資信託財産の構成

（2025年3月25日現在）

項 目	第13作成期末（第26期末）	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 11	% 0.0
投 資 証 券	1,530,549	98.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	26,570	1.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,557,130	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年12月25日) (2025年3月25日)

項 目	第 25 期 末	第 26 期 末
(A) 資 産	1,738,291,191円	1,557,130,740円
コール・ローン等	97,712,694	26,569,523
投資信託受益証券(評価額)	11,906	11,911
投 資 証 券(評価額)	1,640,566,297	1,530,549,052
未 収 利 息	294	254
(B) 負 債	76,126,470	8,758,762
未払収益分配金	46,487,904	-
未払解約金	23,515,206	3,633,032
未払信託報酬	5,743,028	4,811,773
その他未払費用	380,332	313,957
(C) 純資産総額(A-B)	1,662,164,721	1,548,371,978
元 本	1,549,596,827	1,510,398,381
次期繰越損益金	112,567,894	37,973,597
(D) 受 益 権 総 口 数	1,549,596,827口	1,510,398,381口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,726円	10,251円

(注1) 当ファンドの第25期首元本額は1,990,734,689円、第25～26期中追加設定元本額は37,803,775円、第25～26期中一部解約元本額は518,140,083円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第25期1.0726円、第26期1.0251円です。

損益の状況

 第25期 (自2024年 9月26日 至2024年12月25日)
 第26期 (自2024年12月26日 至2025年 3月25日)

項 目	第 25 期	第 26 期
(A) 配 当 等 収 益	12,385円	37,769円
受 取 利 息	12,385	37,769
(B) 有価証券売買損益	291,788,505	△ 66,090,180
売 買 益	351,977,523	3,602,720
売 買 損	△ 60,189,018	△ 69,692,900
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,123,360	△ 5,125,730
(D) 当期損益金(A+B+C)	285,677,530	△ 71,178,141
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△447,215,314	△154,536,178
(F) 追加信託差損益金	320,593,582	263,687,916
(配当等相当額)	(7,981,965)	(98)
(売買損益相当額)	(312,611,617)	(263,687,818)
(G) 計 (D+E+F)	159,055,798	37,973,597
(H) 収 益 分 配 金	△ 46,487,904	0
次期繰越損益金(G+H)	112,567,894	37,973,597
追加信託差損益金	274,161,463	263,687,916
(配当等相当額)	(-)	(98)
(売買損益相当額)	(274,161,463)	(263,687,818)
分配準備積立金	20	18,089
繰 越 損 益 金	△161,593,589	△225,732,408

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第25期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (12,385円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (158,999,993円) および分配準備積立金 (43,420円) より分配対象収益は 159,055,798円 (10,000口当たり1,026円) であり、うち46,487,904円 (10,000口当たり300円) を分配金額としております。

(注5) 第26期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (0円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (37,955,508円) および分配準備積立金 (18,089円) より分配対象収益は37,973,597円 (10,000口当たり251円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

	1 万口当たり分配金
第 25 期	300円
第 26 期	0円

- ◇分配金をお支払いする場合
分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合
お手持り分配金は、決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇分配金の区分について
 - ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。
 - ・分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ◇税金について
分配金は普通分配金に課税され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率が適用されます。
- ◇2020年1月1日以降の分配時において、外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

UBS(CAY)ダイナミック・チャイナAシェア・ファンド（ケイマン籍外国投資信託）の運用状況

<参考情報>

当ファンドは「UBS中国A株ファンド（年4回決算型）」が投資対象とする外国投資信託証券です。
ご参考として掲載されている以下の包括利益計算書は、2024年2月29日現在の現地Annual Reportからの抜粋であり、現地の会計基準に基づき作成され、監査を受けたものです。なお、投資有価証券明細表は当該監査の対象外であり、未監査のものを掲載しております。また、同一銘柄でも保管形態が異なる場合には、別個に表記しています。

包括利益計算書	2024年2月29日に終了する会計期間	
	米ドル	
収益		
受取利息		20,996
受取配当金		3,465,510
損益を通じて公正価値で評価する金融資産に係る純利益（損失）		(20,322,698)
為替取引に係る収益（損失）		(390,957)
損失合計		<u>(17,227,149)</u>
費用		
運用管理報酬		1,036,257
保管事務費用		84,239
監査報酬		37,370
役員報酬		37,578
専門家費用		23,744
取引費用		182,164
その他営業費用		53,070
営業費用合計		<u>1,454,422</u>
税引前営業利益（損失）		(18,681,571)
配当金に係る源泉税		(347,880)
税引後営業利益（損失）		<u>(19,029,451)</u>
償還可能証券保有者に帰属すべき純資産増加額（減少額）		<u>(19,029,451)</u>

2024年2月29日現在の投資有価証券明細表 (未監査)

	銘柄名	数量	簿価 (米ドル)	時価 (米ドル)
株式				
中国元				
	JOEONE CO LTD -A SHRS ORD CNY1	1,364,133	3,608,180.80	1,727,626.82
	JIANGSU HENGRUI MEDICINE C - A ORD CNY1	939,340	8,185,273.18	5,568,200.42
	KWEICHOW MOUTAI CO LTD A SHS ORD CNY1	31,500	9,294,684.81	7,422,583.67
	YUNNAN BAIYAO GROUP CO LTD-A ORD CNY1	1	11.13	6.93
	FUYAO GROUP GLASS INDUSTRIES CO LTD A SHS ORD CNY1	454,200	2,388,509.41	2,733,440.11
	CHANGSHA ZOOMLION HEAVY INDUSTRY SCIENCE AND TECHNOLOGY DEVELOPMENT CO LTD A SHS ORD CNY1	1,264,921	1,289,113.04	1,406,786.64
	SHANDONG DONG - E E - JIAO COMPANY LIMITED - A	471,552	2,917,425.18	3,808,077.81
	LUZHOU LAOJIAO CO LTD A SHS ORD CNY1	121,843	4,113,213.95	2,976,944.67
	WULIANGYE YIBIN CO LTD-A SHS	76,000	2,014,110.31	1,502,936.78
	ANGEL YEAST CO LTD A ORD CNY1.000000000	515,349	3,920,182.92	2,412,950.23
	INNER MONGOLIA YILI INDUSTRIAL GROUP COMPANY LIMITED A SHARES	1,422,304	8,583,662.56	5,605,577.23
	SHANDONG DONG - E E - JIAO COMPANY LIMITED - A	121,082	699,229.85	977,813.00
	CHINA MOBILE LTD-A ORD CNY1.000000000	239,000	3,354,582.38	3,389,010.53
	BANK OF NINGBO CO LTD A SHS ORD CNY1	551,900	2,810,512.22	1,709,426.48
	CHINA MERCHANTS BANK COMPANY LIMITED A SHARES	1,626,565	11,028,042.78	7,245,006.46
	HANGZHOU SILAN MICROELECTRONIC ORD CNY 1	214,500	1,476,560.45	623,230.11
	PETROCHINA CO LTD A SHS ORD CNY1	2,054,800	2,300,649.08	2,525,205.16
	HANGZHOU TIGERMED CONSULTI-A SHRS ORD NPV	155,200	2,383,966.47	971,989.02
	YUNNAN BAIYAO GROUP CO LTD-A ORD CNY1	1,021,136	12,874,840.32	7,073,743.70
	PING AN INSURANCE GROUP CO A SHS ORD NPV	549,100	4,685,963.40	3,274,790.95
	WUXI APTEC CO LTD A SHRS ORD CNY1	246,106	4,370,761.55	1,863,949.53
	LUXSHARE PRECISION INDUSTRY CO LTD A-SHARES ORD CNY 1	416,167	1,879,384.49	1,595,646.74
	MIDEA GROUP CO LTD-A ORD NPV	863,934	10,345,667.72	7,522,077.84
	HUALAN BIOLOGICAL ENGINEERING INC A SHS ORD CNY1	403,447	2,891,169.33	1,106,594.28
中国元合計			107,415,697.33	75,043,615.11
株式合計			107,415,697.33	75,043,615.11
総合計			107,415,697.33	75,043,615.11

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

参考情報

当ファンドは、UBS中国A株ファンド（年4回決算型）が投資対象とする国内投資信託証券です。
ご参考として第16期決算日（2025年1月20日）の運用状況をご報告申し上げます。

UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	税 込 配 金	期 騰 落 中 率	債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比	純 資 産 額
	円	円	%	%	%	百万円
12期（2021年1月20日）	9,953	0	△0.1	—	—	15
13期（2022年1月20日）	9,938	0	△0.2	—	—	8
14期（2023年1月20日）	9,924	0	△0.1	—	—	8
15期（2024年1月22日）	9,910	0	△0.1	—	—	8
16期（2025年1月20日）	9,909	0	△0.0	—	—	8

(注1) 基準価額は1万口当たり。
(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比
(期 首) 2024年 1月22日	円 9,910	% —	% —	% —
1月末	9,910	0.0	—	—
2月末	9,908	△0.0	—	—
3月末	9,907	△0.0	—	—
4月末	9,906	△0.0	—	—
5月末	9,906	△0.0	—	—
6月末	9,906	△0.0	—	—
7月末	9,905	△0.1	—	—
8月末	9,906	△0.0	—	—
9月末	9,907	△0.0	—	—
10月末	9,907	△0.0	—	—
11月末	9,908	△0.0	—	—
12月末	9,909	△0.0	—	—
(期 末) 2025年 1月20日	9,909	△0.0	—	—

(注1) 基準価額は1万口当たり。
(注2) 騰落率は期首比です。
(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

分配原資の内訳（1万口当たり・税引前）

項 目	第16期	
	2024年1月23日～2025年1月20日	
当期分配金	－円	
（対基準価額比率）	（－％）	
当期の収益	－円	
当期の収益以外	－円	
翌期繰越分配対象額	75円	

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2024/1/23～2025/1/20		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	4円	0.044％	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は9,907円です。
（投信会社）	(1)	(0.011)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(0)	(0.001)	運用報告書等各种書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の 情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.032)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	0	0.002	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（その他）	(0)	(0.002)	受益権の管理事務に関連する費用等
合 計	4	0.046	

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

親投資信託受益証券の設定、解約状況（自 2024年1月23日 至 2025年1月20日）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	112	112	3	3

(注) 単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等（自 2024年1月23日 至 2025年1月20日）

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表

項 目	親投資信託残高			(2025年1月20日現在)
	期 首	当 期	末	
	口 数	口 数	評 価 額	
	千口	千口	千円	
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	8,674	8,782	8,763	

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

(2025年1月20日現在)

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
UBS短期円金利プラス・マザーファンド	千円 8,763	% 99.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	10	0.1
投 資 信 託 財 産 総 額	8,773	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年1月20日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	8,773,980円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	8,735
UBS短期円金利プラス・マザーファンド(評価額)	8,763,345
未 収 入 金	1,900
(B) 負 債	1,924
未 払 信 託 報 酬	1,852
そ の 他 未 払 費 用	72
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	8,772,056
元 本	8,852,395
次 期 繰 越 損 益 金	△ 80,339
(D) 受 益 権 総 口 数	8,852,395口
1 万口当たり基準価額(C／D)	9,909円

〈注記事項〉

期首元本額 8,739,342円
期中追加設定元本額 113,053円
期中一部解約元本額 0円
1 口当たり純資産額 0.9909円
純資産総額が元本を下回っており、その差額は80,339円です。

損益の状況

(自2024年1月23日 至2025年1月20日)

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	3,514円
売 買 益	4,391
売 買 損	△ 877
(B) 信 託 報 酬 等	△ 3,842
(C) 当 期 損 益 金(A＋B)	△ 328
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 81,316
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,305
(配 当 等 相 当 額)	(5,803)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 4,498)
(F) 計 (C＋D＋E)	△ 80,339
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(F＋G)	△ 80,339
追 加 信 託 差 損 益 金	1,305
(配 当 等 相 当 額)	(5,813)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 4,508)
分 配 準 備 積 立 金	60,755
繰 越 損 益 金	△142,399

- (注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (0円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (5,813円) および分配準備積立金 (60,755円) より分配対象収益は66,568円 (10,000口当たり75円) ですが、分配を行っておりません。

UBS短期円金利プラス・マザーファンドの運用状況

参考情報

当ファンドは、UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け）が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。
ご参考として、第16期決算日（2025年1月20日）の運用状況をご報告申し上げます。

UBS短期円金利プラス・マザーファンド

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 中	債 券 組 入 率	債 券 先 物 率	純 資 産 額
		騰 落 率			
	円	%	%	%	百万円
12期（2021年1月20日）	10,004	△0.1	—	—	15
13期（2022年1月20日）	9,994	△0.1	—	—	8
14期（2023年1月20日）	9,984	△0.1	—	—	8
15期（2024年1月22日）	9,974	△0.1	—	—	8
16期（2025年1月20日）	9,978	0.0	—	—	8

(注1) 基準価額は1万口当たり。
(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
		率		
(期 首) 2024年 1月22日	円 9,974	% —	% —	% —
1月末	9,974	0.0	—	—
2月末	9,973	△0.0	—	—
3月末	9,972	△0.0	—	—
4月末	9,972	△0.0	—	—
5月末	9,972	△0.0	—	—
6月末	9,972	△0.0	—	—
7月末	9,972	△0.0	—	—
8月末	9,973	△0.0	—	—
9月末	9,974	0.0	—	—
10月末	9,975	0.0	—	—
11月末	9,976	0.0	—	—
12月末	9,977	0.0	—	—
(期 末) 2025年 1月20日	9,978	0.0	—	—

(注1) 基準価額は1万口当たり。
(注2) 騰落率は期首比です。
(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

1万口当たりの費用明細

該当事項はありません。

期中の売買及び取引の状況（自 2024年1月23日 至 2025年1月20日）

該当事項はありません。

主要な売買銘柄（自 2024年1月23日 至 2025年1月20日）

該当事項はありません。

利害関係人等との取引状況等（自 2024年1月23日 至 2025年1月20日）

期中の利害関係人等との取引はありません。

（注）利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表（2025年1月20日現在）

2025年1月20日現在、有価証券等の組入はありません。

(2025年1月20日現在)

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 8,764	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	8,764	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年1月20日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	8,764,867円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	8,764,841
未 収 利 息	26
(B) 負 債	1,900
未 払 解 約 金	1,900
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	8,762,967
元 本	8,782,667
次 期 繰 越 損 益 金	△ 19,700
(D) 受 益 権 総 口 数	8,782,667口
1 万口当たり基準価額(C／D)	9,978円

〈注記事項〉
期首元本額 8,674,285円
期中追加設定元本額 112,293円
期中一部解約元本額 3,911円
1口当たり純資産額 0.9978円
純資産総額が元本を下回っており、その差額は19,700円です。

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]
UBS短期円金利プラス・ファンド（適格機関投資家向け） 8,782,667円

損益の状況

(自2024年1月23日 至2025年1月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	3,303円
受 取 利 息	4,756
支 払 利 息	△ 1,453
(B) 当 期 損 益 金(A)	3,303
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	△22,721
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 293
(E) 解 約 差 損 益 金	11
(F) 計 (B＋C＋D＋E)	△19,700
次 期 繰 越 損 益 金(F)	△19,700

(注1) 損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注2) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。